# USB メモリーを便利に使う

フリーソフトを活用して、USBメモリーをより便利に使う方法を説明します。

- (注1)フリーソフトの使用に当たっては、使用する人の自己責任で使用してください。
- (注2)フリーソフトをインストールする場合、「解凍ソフト」(LZH、ZIP 等に対応)が別途必 要です(例:フリーソフト「解凍レンジ」(後述))が、講習会では解凍済みのものを使 用します。

#### フリーソフトの基本的なインストール方法

ダウンロードの際に、保存場所を「ディスクトップ」に指定すると、ファイルを見つけ易い。

ダウンロードの際に、「保存」を選ぶと「圧縮ファイル」が保存されるので、インストール の際に「解凍」(展開)が必要となる。

インストールの際に、ソフトによって実行ファイルの保存場所が、「圧縮ファイル」と同じ 場所になる場合と、「Program File」となる場合があるので、必要に応じて変更すること。 (関連ファイルが、フォルダで保存される。)

ダウンロードの際に、「開く」を選ぶと「フリーソフト」(ファイル)がインストールされる。実行ファイルが保存される場所は上記と同じです。

1.「解凍ソフト」を入手する

圧縮ファイルを解凍する際に、

拡張子が「.exe」のファイルは、ダブルクリックで解凍できる(自己解凍)。 拡張子が「.zip」のファイルは、Windowsの標準ソフトで解凍できるが、 それ以外の拡張子の場合は、「解凍ソフト」がインストールされている

ことが必要です。

フリーソフト名:解凍レンジ

設定方法:解凍して出来たファイル(EasyRenge)を開いて、本体(「ERANGE」)を USBメモリーにコピーする(ドラッグ&ドロップ)。

> FRANGE EXE 時期レンジ

使 用 方 法:圧縮ファイルを解凍ソフト本体(「ERANGE」)にドラッグ&ドロップすると、 圧縮ファイルが保存されている場所と同じ場所に、同じ名前の解凍済フォルダが出来、その中にフ ァイルー式が作成される。

### 2.「USB メモリー」のアイコンを見つけ易く表示する

「マイコンピュータ」の画面で表示される「USB メモリー」のアイコンは、「リムーバブルディスク」と表示され、他のメディア(SD カード、CF カードなど)と区別が付きにくいので、一目で「USB メモリー」と分かるように、アイコンの形をスティック状に変える。



フリーソフト名: Device XP icons 及び WindowsXP アイコン USB フラッシュメモリ

 設 定 方 法: ソフト(ファイル)を開くと、「USB メモリー」のアイコンが多数表示され るので、その中の一つを選んで、「USB メモリー」へコピーする。
 以上の作業だけでは、「スティック」状にはならないが、次の第2項で合わせて 設定をするとアイコンが変わる。

3.ダブルクリックして、USB メモリーを安全に取り外す

USB メモリーを安全に取り外すためには、 タスクトレイの「ハードウエアーの安全な取り外し」ボタンをクリックした後、

「USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ(F)を安全に取り外します」をクリックし、 コメント(ハードウエアの取り外し)を確認して取り外す

手順を踏む必要があるが、

このソフトを導入すると、「USBメモリー」内に出来るアイコンをダブルクリックするだけで、コメントが表示され、簡単に取り外すことが出来る。

Unplue Drive exe Unplue Drive Portable このアイコンをダブルクリックすると安全に取り外すことが出来る

フリーソフト名: UnplugDrive Portable

設定方法

解凍して出来たファイル(UNPP0329)を開き、「Autorun」と「UnplugDrive」と言う 2つのファイルを、「USBメモリー」へドラッグ・アンド・ドロップ(コピー)する。

この2つのアイコンを USB にコピーする

「Autorun」ファイルを開き、アイコンのファイル名を書き換える

[AutoRun] ;icon=アイコンファイル.ico [AutoRun] icon=xxxxxx.ico

(注)「xxxxxxx」の部分は、上記1で選択(USB メモリーにコピー)したアイコンのファ イル名を記入すること。

以上の設定により、PC に「USB メモリー」を挿入すると、

- ・リムーバブルディスクのアイコンが USB メモリーの形で表示され、
  - ・ 「UnplugDrive」のアイコンをダブルクリックすると、「USB メモリー」を素早く 安全に取り外す

ことが出来るようになる。

## 4. 誤って消去した USB メモリーのデータを復元させる

USB メモリーに保存しておいたファイルを、誤って消去してしまった場合に復元するソフトです。

(注)100%の復元は確約できないが、消去後上書きされていなければ可能性は高い。

- フリーソフト名: DataRecovery
- 設 定 方 法:ダウンロードした(解凍済み)のソフトを、フォルダーごと「USB メモリ ー」にコピーすればよい。

使用方法

起動アイコン(右図)をダブルクリックして、「DataRecovery」 ダイアログを開く。



ダイアログに表示されているドライブ の「USBメモリー」を選択し、「スキ ャン」ボタンをクリックする。



一覧表示された、削除済み
 フォルダの中から、復元し
 たいものを選び「リカバリ
 ー」ボタンを押す。



復元したファイルの保存先を聞いてくるので、 保存場所(例えば、ディスクトップ)をクリッ クし、「新しいフォルダの作成」ボタンを押し て、新規フォルダ名をつけて、「OK」を押す。

(注)一連の作業中に、「J-Word」のインストールを しようとするが、ここではインストールを拒否 する。

> J-Word とは、検索エンジンの1種で、イン ストールすると頻繁にポップアップが出現し



ストールすると頻繁にポップアップが出現し たり、アップデートを重ねたりするので、煩わしいことが多い。

「復元」機能には関係のないものなので、削除しても支障は全くない。

## 5 .「USB メモリー」のアイコン・ファイルなどを 非表示にする

「USB メモリー」を表示するアイコンなどは、通常、DATA 入出力時には使う必要のないファイルなので、誤って消去しないように非表示の設定にする。

設定方法

非表示にするファイル、又はフォルダを右 クリックし、メニューから「プロパティ」 をクリックする。 「属性」欄の「隠しファイル」にチェック

- 穀 積要	
-	I-stick2.ico
ファイルの種類	7/32
プログラム:	不明なアプリケーション 安夏心
境所	FN
サイズ:	1.05 KB (1.070 /54 F)
ディスク上 のサイズ:	160 KB (16,384 /5/1-)
作成日時	2006年3月18日、02625
更新日時	2005年2月9日、212212
アクセス日時	2007年3月4日
雨也 🔽	法み取り専用の マロレファイル(の) マアーカイブの
	OK キャンセル 速用(A)

を付ける。

「OK」若しくは「適用」ボタンを押す。

## 6. 自分のお気に入りを持ち歩く(インターネット)

外出先のパソコンでインターネットを利用する場合、自分のパソコンに登録した、「お気に 入り」が使えないが、このソフト(ブラウザー)を使うと、自分の「お気に入り」を持ち運ぶ ことが出来る。

フリーソフト名: Portable sleipnir (タブ・ブラウザー)

設定方法

解凍して出来たフォルダ (potable\_sleipnir)を「USB メモリー」へコピーする。 フォルダを開き、本体ファイル (「potable\_sleipnir」をダブルクリックして起動する。



最初に開くホームページは、「Sleipnir Excite」のホームページに設定されている。 タブを開いたまま閉じると、次回起動したときも、同じタブが開く。 多数の検索ボタンが用意されている。(別途説明)

(他者のパソコンを使う場合の注意)

Sleipnir は Internet Explorer の接続設定を使っているので、接続履歴が Internet Explorer に残され。Internet Explorer を起動して「履歴」を削除しておくこと。 ログインするページを利用する場合は、「次回から自動的にログインする」にチェックを付けないこと。(クッキーが保存されないようにする。)

7.会員ホームページへのログインを簡単にする

ログインが必要なホームページを利用するには、ユーザー名(ID)とパスワードが必要であるが、多数のホームページについてこれらを管理するのは容易でない。

パスワード管理ソフトを利用すると、管理用のパスワードを覚えておくだけで、多数のユー ザー名(ID)とパスワードをスムーズに利用できる。 フリーソフト名: ID Manager

設 定 方 法:解凍済みソフト(「idm」)を、フォルダごと「USBメモリー」にコピーすればよい。
 (Cドライブにインストール済みの「idm」を利用すると、設定がそのまま引き継がれる。)

ID Manager

Group0

🔚 🐅 🚾 🛋 🔊 🛗 🏪 🔤 🔤

🌁 🖸 🖻 📠 🚰 🖓 🖾

使用方法

最初に起動すると、「ログイン」画面が表示されるので、「新規ユーザー」を選びこのソフトを開くための「ユーザー名」と「パスワード」を登録する。

ユーザー名とパスワードを入力してくだき	. lo
ユーザー名 Takahashi Isao	- OK
パスワード	キャンセル
新規ユーザー 設定	FTPダウンロード

次に開いた画面(ID Manager) で、「新規フォルダの作成」ボタ ンを押し、「Title」欄にグループ 名(ここでは、「インターネット」 とする。)を入力する。

続いて「新規項目の追加」ボタンを 押し、「Title」欄にホームページ の名前を、「Account ID」欄に ID を、「Password」欄にパスワード を、「URL」欄にホームページの URL をそれぞれ入力して、ダイア ログを閉じる。

🔟 ID Manager	
ファイル(E) 編集(E) !	貼り付け(P) 表示(V) 設定(Q) ツール(T) ヘルプ(H)
🔚 🐅 🚾 📾	
🎬 🖃 👔	
□·□ 1/3-ネット	Title (Yahoo Japan)
🔤 Yahoo Japan	Account ID
	Password
	Serial Number
	URL http://www.yahoo.co.jp/
	🖼 🚮 e-mail

ファイル(E) 編集(E) 貼り付け(P) 表示(V) 設定(Q) ツール(T) ヘルプ(H)

👼 Title Group0

ホームページを閲覧するための、ログインが必要な場面で「ID Manager」を起動し、「一括貼り付け」(ユーザー名、パスワード)ボタンを押すと、ID とパスワードが自動入力できる。 ログインボタンを押す。

VAF	<b>IOO!</b>
	JAPAN

Ya	hool	JAP	PAN	-	$\simeq$	k:

Yahoo! JAPAN IDとパスワードを入力してログ	ブインしてください。 音
🖬 ID Manager 💦 💽 🔀	てお客様のバスワードを <u>不正に聞き出す事例</u> が報告されて さい。
ファイル(E) 編集(E) 貼り付け(E) 表示(L) 設定(D) ツール(E) ヘルプ(L)	
■ \$. 12 2 8 8 8 8 19 19 19	
🛎 🖬 D. 💩 🙆 🔄 🖙 🗖 🖿	Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方
B コインターネット 品 Title Yahoo Japan	Yahoo! JAPANAL: farintaka
Account ID farmtaka	1277-12
Rassword ******	1002
	□次回からIDの入力を省略
	高 ログイン
Serial Number	
URL http://www.yahoo.co.jp/	= -F:
💷 🖪 e-mail	Yahool JAPAN IDをお持ちでない方
🖾 🔂 File	Yahoo! JAPAN IDを取得
Issue Date 2007/03/07 📩 Expiration Date 2008/03/0	
Paste Type ID+TAB+PASSWORD •	<b>リログインガイE</b>

### 8.パソコンと同じファイルを USB で持ち運ぶ

「USB メモリー」にデータや画像を入れて外出先で利用する場合、自宅(仕事場)のパ ソコンと USB を同期させておくと、常に最新のファイルを携行することが出来る。 このソフトは、パソコンの C ドライブにインストールして使用する。

- フリーソフト名:RealSync
- 使用方法

インストールドライブを「Cドライブ」に設定して、インストールする。 「RealSync」を起動して、「更新」ボタンを押し、表示されたメニューから「追加」 をクリックする。



「RealSync - 同期の設定」画 面で、「更新元」と「更新先」の フォルダを指定する。指定の方 法は、更新元(先)欄の右側に ある「フォルダの選択」ボタン を押して指定する。

新先」を選ぶと、パソコンと

「動作」欄で「更新元」

RealSync - 同期の設定	
更新元: 更新元: 更新元→更新元 「 更新元→更新先 「 下位フォルタも対象とする ・ すべてのファイルを対象とする ・ 指定拡張子のみ対象とする い tm.htmD	詳細設定 「 更新元末りュームラへルの照合 「 更新元末リュームラへルの照合 「 更新先末リュームラへルの照合 「 コピー 「 確認表示 「 削除 「 確認表示 「 NTFS-FAT間の誤差対応 ■ 高度な設定 >>
	<u>C</u> ancel <u>O</u> K

USB メモリー両方のファイル

「更

を自動的に参照して、最新ファイルを保存することが出来る。(OK で完了)

ファイル更新を同期させるときは、「RealSync」を起動して「今すぐ更新」ボタン を押すと、古い方のファイルが新しいファイルに更新される。

9.USB内のソフトを一発起動するする

USB メモリーを開いて、直ちにソフトを起動する。(ランチャー)

ショートカットアイコンを使っても、直ちにソフトを起動できるが、ショートカットは固定ドライブにあるソフトを呼び出すものであるが、USBメモリーは挿すパソコンによって、ドライブが変わる(FとかGなど)ので、起動できなくなる場合が多い。

- フリーソフト名: Clock Launcher
- 設定方法:解凍済みフォルダからファイル(「Claunch」と「ClHook.dll」)をコピー する。
- 使用方法

「CLauncher」を起動し、ランチャーの右端を 10 クリックして「環境設定」を選ぶ。

12:22 • 環境設定(E)

「環境設定」ダイアログの「ランチャ」タブを開き、「アイテム追加」ボタンをク リックする。

環境設定	
ランチャ 長示 動作	乍 マウス1 マウス2 キー タイマ メール クリ
C 842	タイトル
	ダイアログ上部



「ソフト選択」ボタンをクリックし、 ソフトを選択する。

パスを「相対参照」に変更し、「ボ タンを配置する」にチェックを付け、 「OK」。

アイテム設定	
タイトル パス	PortableSleipnir Portable=cleipnir-2510#PortableSleipnir#PortableSleipnir
パラメータ ホットキー	latu □ + Windows+~
•	◎末夕、査査する 起動回数 0
	OK Gancel

登録ソフトを追加する場合は、「環境設定」ダイアログの「アイテム追加」ボタンを 押す。

ランチャーに登録したソフトを、「隠し ファイル」に設定すると、誤って削除す ることが防げる。

- 非表示にするフォルダを右クリックし、プロパティをクリックする。
- ・「全般」タブを開き、「隠しファイ ル」にチェックを入れる。

USB メモリーを開いたときに、直ちに ランチャーが起動する設定にする。 前回、設定した「Autorun」ファイル を開き、「Shell=open」の前に open=Claunch.exe action=ランチャーを起動する







**10.USB でスケジュール管理をする** 常時持ち歩く USB メモリーを手帳代わりに使用する。 フリーソフト名: Schedule Watcher

- 設 定 方 法:解凍済みフォルダを USB メモリーにコピーする。
- 使用方法
  - 起動すると、「初期設定」ダイアログが開くので、最初は何もしないで「OK」を押す と、月間スケジュール表が表示される。

表示されたスケジュールの日付を右クリックして「スケジュールの追加」を選ぶ。

12大安	13 赤口	14 洗師	15次引	16 先负	17 仏波	18大安	2007/3/19 の火モ
		#04 F# ~					
10 27 21	20 4 9	2477.58	22 + 52	23.80	24 44 100	26 21 81	
18 30.51	$2h^{2}$ $a = 0.06$	Rtho(A)	22.7.9	23 11 1	24 75.87	23 8571	
	labour-auto	000000					J
26元 /	祝日・休日・夏	-   全日の)8tbl	но 🗖	30 先回	31 友引	1 先負	□ ToDo 未処理[0件]
1 (M)						エイブリル。	

「スケジュールの追加」ダイアログで、スケジュールを入力する。

■ スケジュールの 追加	
スケジュール(S)	75-4(A)
際は 2007年 3月19日(月) ▼	音を開い
終7: 2007年 3月19日(月) 🔽 🔍	○ メッセージ表示
件名	<u> ◎ 27 _ 10 19857</u>
9.Pf	文字,35470①
分類: 「サンプル 」なし ▼   分類設定	太子   ト線   二斜体   取論線

「アラーム」を設定しておくと、設定時間前にポップアップでスケジュールが表示されるので便利です。

### 11.ファイルを暗号化する

常時持ち歩く USB メモリーは、うっかり落したりすることも考えられます。重要な(他人に見られたくない)ファイルは、暗号化しておくと安心です。

(注)このソフトは使い方を間違えると、大事なファイルが失われてしまうので、不要なファイルで試行して、使い方を十分把握してから使ってください。「ヘルプ」ファイルをしっかり読むことをお勧めします。



フリーソフト名:ED

- 設 定 方 法:解凍済みフォルダを USB メモリーにコピーする。
- 使用方法

ソフトを起動し、暗号化したいファイルを「E」の文字上に ドラッグし、表示された「ファイルの暗号化」ダイアログの 「OK」を押す。



「暗号化に使用するパスワードを入力してください」のダイ

IT-ふたば会 健康福祉プラザ ミニ講習会手順書

アログで「パスワード」を入力する。必要な場合は、「ヒント」(パスワードを忘れたときなどに対応。入力しなくても効力には関係ない。)を入力する。

「照合用にハッシュを登録」にチェック を入れておくと、そのパスワードを記憶 し、次回、暗号化するときに前回と違う パスワードを使うと、再確認を促される (下図)。

(この機能は、一つのパス ワードで多数のファイル を暗号化するときに便利

です。暗号化、複合化のつ

ードを記憶	ヒントの付加(必要なら)
前回と違う	パスワードの騒合
を促される	C 照合用シッシュを登録) 何も行わない
<b>참</b> 뜻	×
入力されたパスワー	ードが照合用に登録されたパワワードと異なります。確認してくだだい。
(そのままで良い地	合は、「照合用にハッシュを登録しまたは「何も行わない」を選択して再度OKを押してくださ

OK ]

即 暗号化に使用するパスワードを入力してください。

\*パスワードは絶対に忘れないようにしてください。また、出来る限り具く、推測されにくいいスワードにしてください。

0K

キャンセル

入力

確認のため再入力 |

どパスワードを要求されるので、パスワードをそのつど変えるのは大変と思います。)

ファイルを暗号化するとアイコンが変わり、開こうとすると「このファイルは開けま せん」のダイアログが表示されます。

暗号化したファイルを復号化(元に戻す)する場合は、「ED」ソフトを起動して当該 ファイルを「D」の文字の上にドラッグする。

表示された「ファイルの復号化」のダイア ログの「OK」を押す。

「復号化に使用するパスワードを入力し てください」ダイアログで、パスワードを 入力し「OK」を押すと、暗号化されたフ ァイルのアイコンが元のものに戻る。(普 通に開くことが出来る。)

「オプション」を使うと、更に細かい設定

が出来ますが、通常に使う場合は特に必要はないと思います。(オプションの説明は 「ヘルプ」ファイルにあります。)

## <以 上>

🚥 彼号に使用するパスワードを入力してください。		
入力		_
エバスワードは大文字と	小文字を区別はれます。	
	OK キャンセル	